

【名誉会長講演】

6月20日 第1会場 10:10 - 10:40

「国会よもやま話」

衆議院議員/医療法人社団永生会 理事長 安藤 高夫

座長 南多摩病院 益子 邦洋

【特別講演1】

6月20日 第1会場 14:20 - 15:20

「事故自動通報システムの歴史と今後の課題－自動運転社会に向けた期待も含めて－」

認定NPO法人救急ヘリ病院ネットワーク(HEM-Net) 石川 博敏

座長 名古屋大学 水野 幸治

【特別講演2】

6月21日 第1会場 11:00 - 11:50

「視覚障害と自動車事故」

西葛西井上眼科病院・東北大学 國松 志保

座長 帝京大学医学部救急医学講座 坂本 哲也

【特別講演3】

6月21日 第2会場 13:30 - 14:20

「交通事故後の高次脳機能障害とその対応」

東京慈恵会医科大学附属第三病院 リハビリテーション科 渡邊 修

座長 産業技術総合研究所 小野 古志郎

【会長講演】

6月20日 第1会場 9:40 - 10:10

「医工連携を基盤とした事故分析と救急医療システム」

医療法人社団永生会 南多摩病院 益子 邦洋

座長 独立行政法人 労働者健康安全機構 有賀 徹

【教育講演】

6月20日 第2会場 11:50 - 12:20

「シートベルト着用下での四輪車ドライバーにおける頭蓋内/頸椎損傷：頻度と臨床・画像上の特徴」

栃木県済生会宇都宮病院 脳神経外科・救急科 稲俣 丈司

栃木県済生会宇都宮病院 脳神経外科 中務 正志

座長 日本医科大学多摩永山病院救命救急センター 畝本 恭子

【シンポジウム1】

S1 交通事故死者数2,500人以下を達成するための新たな取り組み

6月20日 第1会場 10:40 - 12:30

座長：帝京大学救急医学講座 三宅 康史

日本自動車工業会 和辻 健二

S1-1 基調講演：自動運転の実現に向けた警察の取組について

警察庁交通局交通企画課 杉 俊弘

- S1-2 自動運転の技術開発に資する事故データについて —マクロとミクロ、2つの観点から—
 (公財) 交通事故総合分析センター 木内 透
- S1-3 “スマホ119 (動画伝送通報)”による救急通報革命
 日本医科大学千葉北総病院救命救急センター 本村 友一
- S1-4 「Vital Signs Integrated Smart Car」構想
 松波総合病院 松波 英寿
- S1-5 トヨタの交通安全への取組み —人啓発への働きかけ—
 トヨタ自動車(株) 社会貢献推進部 松下 馨

【シンポジウム2】

S2 先進安全自動車(ASV)の将来展望

6月21日 第1会場 13:30 - 15:00

座長：東京都市大学工学部機械工学科 横 徹雄
 函館新都市病院 浅井 康文

- S2-1 基調講演：先進安全自動車(ASV)推進に向けた国土交通省の取組
 国土交通省自動車局 技術政策課 江坂 行弘
- S2-2 自動運転の現状と課題 —先進安全技術普及分科会の立場から—
 交通安全環境研究所 河合 英直
- S2-3 先進安全自動車(ASV)の現状と近未来展望 —自動車工業会の視点から—
 日本自動車工業会 安全環境技術委員会 安全部会 神野 義久
- S2-4 輸入車に導入されているASV(先進安全自動車)関連技術のご紹介
 日本自動車輸入組合/ビー・エム・ダブリュー 萩原 直樹
- S2-5 AEBによる追突事故低減効果の分析
 (公財) 交通事故総合分析センター 木下 義彦

【シンポジウム3】

S3 事故自動通報システム(ACN, AACN, D-Call Net)の質の向上を目指して

6月20日 第1会場 15:20 - 17:00

座長：日本大学工学部 西本 哲也
 日本医科大学千葉北総病院救命救急センター 松本 尚

- S3-1 D-Call Netによるドクターヘリ出動(2019年)
 日本医科大学千葉北総病院救命救急センター 本村 友一
- S3-2 先進事故自動通報システムにおける傷害予測の精度向上に関する検討
 (一財) 日本自動車研究所 安全研究部 三上 耕司
- S3-3 D-Call Net 通報事案のトリアージ精度評価及び精度向上に関する検討
 トヨタ自動車先進車両技術開発部 衝突安全技術開発室 小阿瀬 丈典
- S3-4 全国交通死亡事故に対するドクターカー対応可能率の推計
 (一財) 日本自動車研究所 國富 将平
- S3-5 ドライブエージェントのサービスについて
 —運転システムの安全性向上に取り組み、交通死傷者ゼロ社会を目指す—
 東京海上日動火災保険株式会社営業企画マーケティング室 山下 聖秀
- S3-6 D-Call Netに関するITARDAの新たな取り組み —アルゴリズム標準化とオールジャパンの事故例調査—
 (公財) 交通事故総合分析センター 木内 透

【パネルディスカッション1】

P1 医工連携交通事故分析のあり方

6月20日 第2会場 14:20 - 16:00

座長：(株)本田技術研究所 四輪R&Dセンター 吉田 傑
東京医科歯科大学 救命救急センター 大友 康裕

- P1-1 基調講演：我が国の医工連携事故調査について ―創成期から近年までの歩みと将来展望―
(公財)交通事故総合分析センター 木内 透
- P1-2 交通事故発生状況と人体損傷の解明に果たす医工連携の役割
筑波メディカルセンター病院 救命救急センター 河野 元嗣
- P1-3 大学による医工学連携交通事故実態調査から見えてきた自動車安全の課題
日本大学 理工学部 機械工学科 富永 茂
- P1-4 心損傷における医工連携交通事故分析 ミクロ調査から見えてきた現場へのフィードバック
医療法人社団永生会 南多摩病院 朽方 規喜
- P1-5 重症鉄道外傷の現状について
東京医科歯科大学救命救急センター 森下 幸治

【パネルディスカッション2】

P2 自動車アセスメント(JNCAP)の役割と課題

6月21日 第2会場 9:30 - 11:00

座長：日本文理大学 宇治橋 貞幸
モータージャーナリスト 岩貞 るみこ

- P2-1 基調講演：自動車アセスメントの現状と将来展望
国土交通省自動車局 技術政策課 小磯 和子
- P2-2 自動車アセスメントの役割と課題 ―自動車メーカーの視点で―
日本自動車工業会 安全環境技術委員会 安全部会 高橋 信彦
- P2-3 自動車アセスメント (JNCAP) への期待と要望 ―日本自動車輸入組合(JAIA)の立場から―
日本自動車輸入組合 碓 孝浩
- P2-4 JNCAPに向けた試験機関の取り組み
(一財)日本自動車研究所 安全研究部 山崎 邦夫
- P2-5 交通安全に対する男女間での感覚の違い
ウーマンズカーライフ研究家 森山 みずほ
- P2-6 テスト結果をより多くの人に、より効果的に伝えるには
―安心感で普及を狙う?性能差情報で興味を惹く?―
(株)JAFメディアワークス ITメディア部 鳥塚 俊洋

【パネルディスカッション3】 (共催：公益財団法人交通事故総合分析センター)

P3 高齢者の交通事故予防対策；人、道、車、救助・救急の視点から

6月21日 第1会場 9:30 - 11:00

座長：滋賀医科大学社会医学講座法医学部門 一杉 正仁
公立諏訪東京理科大学 國行 浩史

- P3-1 高齢運転者の安全なモビリティを目指して ―“人の視点”からの高齢者の交通事故分析―
(公財)交通事故総合分析センター 小菅 英恵
- P3-2 高齢者事故への取り組み ―幹線道路や生活道路での取り組み事例―
(公財)交通事故総合分析センター 山本 俊雄

P3-3 四輪車後退時の死傷事故に関する分析

(公財) 交通事故総合分析センター 木下 義彦

P3-4 救急搬送データによるHELPNETの効果分析-ITARDAマクロデータとのマッチング-

(公財) 交通事故総合分析センター 木内 透

(株)日本緊急通報サービス 斎藤 信夫

————— 大会プログラム (一般演題) —————

【一般演題 (1日目)】

一般演題1：事故分析・事故再現

6月20日 第2会場 10:50-11:50

座長：秋田大学大学院工学資源学研究所 水戸部 一孝

運転従事者脳MRI健診支援機構 上田 守三

- G1-1 自転車運転シミュレータを用いた交差点出会い頭事故における自転車対自動車交通事故要因の検討 ○ 半田 修士 (秋田大学), 伊藤 昭彦 (横手精工 (株)), 水戸部 一孝 (秋田大学)
- G1-2 センターコンソールアームレストが関連した腎損傷・脾損傷の一例 ○ 高山 渉, 遠藤 彰, 森下 幸治 (東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター), 辻 武弘 (交通事故総合分析センター), 大友 康裕 (東京医科歯科大学医学部附属病院 救命救急センター)
- G1-3 ドライビングシミュレータによる四輪車対自転車の出会い頭事故再現 ○ 宮原 輝貴, 趙 雨晴, 孔 春玉, 伊藤 大輔, 青木 宏史, 水野 幸治 (名古屋大学)
- G1-4 肋骨皮質骨厚さ分布を考慮した前突時自動車乗員の胸部傷害解析 ○ 安部 英和, 伊藤 大輔, 水野 幸治 (名古屋大学)
- G1-5 電気自動車の高速度衝突による出火事例 ○ 本宮 嘉弘 (新潟県警察本部 科学捜査研究所), 高塚 尚和 (新潟大学大学院法医学分野)

一般演題2：自動運転・隊列走行

6月20日 第3会場 11:40-12:20

座長：成蹊大学理工学部 大倉 元宏

医療法人社団千禮会 信川 益明

- G2-1 前後情報を用いたトラック隊列走行における車間距離誤差変換による微振動抑制 ○ 田島 吉隆, 添野 太一 (東京都市大学大学院), 大塚 雄貴, 杉町 敏之, 櫻井 俊彰, 榎 徹雄 (東京都市大学)
- G2-2 自動運転車を自動運行装置を使用せずに運転する行為の呼称について ○ 佐藤 正樹 (日本身障運転者支援機構)
- G2-3 自動運転中の身障ドライバーの座位保持 ○ 佐藤 正樹 (日本身障運転者支援機構)